

第18回気仙沼リトルシニア創立記念親善少年野球大会 宮城県トラック協会 CUP 開催要項

- 1 趣 旨 大会を通して少年球児の交流を深め、健全な心身の育成に寄与する。
また、気仙沼リトルシニア野球協会の活動を深く理解していただき、地域野球チームの連携と活性化を図る。
- 2 主 催 気仙沼リトルシニア野球協会・リトルシニア気仙沼チーム父母会
- 3 後 援 気仙沼市教育委員会・気仙沼市体育協会・気仙沼野球連盟・三陸新報社・気仙沼ライオンズクラブ（予定）
- 4 特別協賛 公益社団法人 宮城県トラック協会
- 5 協 賛 ゼット(株)、(株)イモト、半ざわスポーツ工房
- 6 期 日 令和3年10月9日(土)・10日(日) ※17日(日)予備日
- 7 会 場 気仙沼市営球場 ・ 気仙沼リトルシニア専用球場 ・ 東陵高校野球場
- 8 開 会 式 気仙沼市営球場 午前 8 時 00 分(予定)
- 9 参加資格 令和3年度全日本軟式野球連盟、又は令和3年度スポーツ少年団に登録している気仙沼市内および近隣に在する小学校野球部

【参加チーム】 気仙沼ベースボールクラブ、松岩小学校野球部、面瀬小学校野球部、大谷小ビッグウェーブ、階上小学校野球部、九条小学校野球部、新城ベースボールクラブ、唐桑 Jr.ベースボールクラブ、本吉ロビンファイターズ、南三陸町野球クラブ、長部野球スポーツ少年団、横田野球スポーツ少年団、綾里はまっこスポーツ少年団、高田野球スポーツ少年団 計 14 チーム

- 10 大会参加費 1チーム 5,000円
- 11 表 彰 優勝、準優勝、3位(3位は2チームとも)
- 12 登録締切 令和3年8月20日(金) FAX または E-mail での受付
- 13 代表者会議及び抽選会
令和3年9月14日(火) 18:30～(ケーウェーブ会議室)
※大会規定等の説明並びに組合せ抽選会を実施

14 試合方法および大会規定

- ① 試合はトーナメント方式、5回戦とし、1時間20分の時間制併用とする。同点の時は、終了時の選手9人对9人による抽選で勝敗を決する。
- ② 決勝戦のみ時間制なしの5回戦とし、同点の場合は2回までの延長とする。それでも同点の場合は、特別延長による。
- ③ コールドゲームは、3回終了時10点差、4回終了時7点差で成立するものとする。
- ④ 各チームより帯同審判員1名を出すものとする。
- ⑤ 降雨コールドゲームの場合で同点の時は選手9人对9人による抽選で勝敗を決する。

- ⑥ 投手の投球制限については、1日7イニングまでとする。なお、3年生以下にあつては、1日5イニングまでとする。

注) 投球イニングに端数が生じたときは、3分の1回(アウト1つ)未満の場合であっても、1イニング投球したものとして数える。

投球数の制限については、70球以内(4年生以下60球以内)とする。

注1) 試合中規定投球数に達した場合、その打者が打撃を完了するまで投球できる。

注2) ボークにかかわらず投球したものは、投球数に数える。

注3) 牽制球や送球とみなされるものは投球数としない。

15 競技規定

- ① 全日本軟式野球連盟規則による。
- ② 試合球は、公認球J号を使用する。
- ③ 投手距離16m、塁間23mとする。
- ④ 登録人数は監督1(背番号30)、コーチ2(背番号28、29)、スコアラー1、選手20名以内とする。
- ⑤ 女子の登録も認める。
- ⑥ 抗議は、監督のみとする。
- ⑦ 打者、次打者、ベースコーチ、走者はヘルメット着用のこと。
- ⑧ 捕手はレガース、プロテクター、ファウルカップ、ヘルメットを着用のこと。
- ⑨ 変化球の投球は、禁止する。
- ⑩ ベースは、固定ベースとする。
- ⑪ 金属(金具の)スパイクの使用は、禁止する。
- ⑫ 作戦タイムについては、各チーム攻撃時2回、守備時2回とする。
- ⑬ シートノックは各5分とする。
- ⑭ 投手の準備投球に合わせての素振りは危険なので禁止する。

16 その他

- ① 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため、感染予防ガイドラインに沿って運営いたします。
- ② 事故についての責任は一切負いかねますので、選手の安全管理には十分な注意をお願いします。また各種スポーツ保険は各チームにて必ず加入の上、参加下さい。
- ③ ゴミは、ベンチ内は勿論のこと、スタンド、球場周辺に残すことなく、必ず持ち帰って下さい。
- ④ 入場者は各チーム関係者(父兄含む)とし、一般の方の入場はできません。

※各会場とも駐車場が少ないので、路上駐車等の無いよう各チームで徹底するようお願い致します。